

【1. 今後の気象の見通し】

平成30年7月8日にかけての大雨

地域	7月5日			7月6日			7月7日			7月8日		
	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜
瀬戸内側	←————→											
太平洋側	←————→											

凡例：大雨 ←→ 警戒すべき期間 ⇄ 注意すべき期間

【気象概況】

- 活動が活発となった梅雨前線が7月8日頃にかけて西日本に停滞する見込みです。
- 四国地方では、7月8日頃にかけて大雨となり、数日間、同じような地域で大雨となるおそれもあります。
- 5日12時から6日12時までの24時間降水量(多い所)
瀬戸内側 250ミリ
太平洋側 400ミリ
- その後6日12時から7日12時までの24時間降水量(多い所)
瀬戸内側 200～300ミリ
太平洋側 300～400ミリ

【2. 過去の大雨による災害事例】

平成29年10月24日の災害

【気象概況】

- 平成29年の台風21号の影響で、10月21日から国道32号の徳島県三好市周辺で大雨が発生。

【事前通行規制を実施】

- この台風の影響で10月22日23:30に連続雨量が250mmを超えたため徳島県三好市山城町～高知県大豊町の区間(L=26.3km)について事前通行規制を実施。

【徳島県三好市山城町末貞にて斜面崩壊が発生】

- 斜面崩壊が発生し、全面通行止めを実施。
対策工が完了し全面通行止めを解除するまで42時間15分を要した。



【3. 最新の気象情報及び交通情報】

- 気象情報：気象庁HP (<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)
 道路交通情報：日本道路交通情報センター(JARTIC) (<http://www.jartic.or.jp/>)
 四国地方整備局 (<http://www.skr.mlit.go.jp/road/info/index.html>)
 アイハイウェイ (<http://ihighway.jp/web/>) ※NEXCO西日本が運営する道路情報サイト